

藤女子大学 カトリックセンター

カトリックセンターは、藤女子大学においてイエス・キリストの「よい知らせ」を伝えるために、さまざまな活動をしています。現在は北16条キャンパスのチャペル棟3Fを使っています。基本的な活動内容は次の通りです。

ミサ

本学では年に3回、大きなミサが行われます。11月の「慰靈祭ミサ」では、亡くなった本学関係者の方々のため永遠の安息を祈ります。12月の「クリスマスミサ」では、救い主イエス・キリストのご降誕を祝います。そして3月の「卒業感謝のミサ」では、卒業していく学生たちが4年間の歩みを神様に感謝します。その他、前期・後期に数回、北16条キャンパス・花川キャンパスそれぞれで平日のミサが行われています。ミサ後、神父様との交流会もあります。

ニュースレター

カトリックセンターでは、一年に数回、ニュースレター『ぶどうの木』を発行し、キリスト教に関する短いお話を載せたり、センターの行事のお知らせをしたりします。フランシスコ教皇による英語のX(旧Twitter)もご紹介しています。

学内チャペル

花川キャンパスの3階にはチャペルがあります。ここには、聖母マリアの生涯を通してイエス・キリストの生涯を伝える美しいステンド・グラスがあります。北16条キャンパスにも長年の願いだったチャペルが2018年9月に完成しました。「聖マリア聖堂」と名付けられ、大学行事のミサの他、定期的にミサが執り行われています。また、コンサートや講演会が行われることもあります。

学生ボランティア募集について

カトリックセンターの運営には教職員とボランティアの学生たち、ボランティア卒業生たちが関わっています。学生ボランティアを常時募集しています。カトリックセンターの各種行事のために、大勢の学生ボランティアのお手伝いを期待しています。同時に聖歌隊も常時募集しています。歌うことに興味のある方、どうぞたくさん聖歌隊に応募してください。本学の宗教行事を美しい歌声で飾りましょう。

その他

カトリックセンターの活動は多彩です。要望に応じて聖書研究会(日本語、英語)や読書会を開いたり、被災地支援のボランティア派遣なども行います。